

# 武蔵台だより

2025年  
9月発行

No.387



多峯主山へ「6月8日ふれあい歩け歩け大会にて」

こま武蔵台自治会

自治会は地域全体の生活を支える重要な役割を果たしています。具体的には、防犯対策や災害時の支援体制を整備すること、地域イベントや交流の活動を通じて住民同士の絆を育むことを考え、地域全体をサポートする存在でもあります。

今回は巻頭特集として、安全対策・環境衛生の専門部長を兼務されている両副会長から、各専門部の日常の取組みの紹介や皆様へのお願い、の趣旨で寄稿いただきました。

こま武蔵台自治会 会長 石元 登

### 安全対策部の活動 土井さん



安全対策部は街の安全を守るための活動をしています。具体的にこんなことを行っています。

#### 【安心・安全への取り組み】

担当区域を決め、部員の皆様が月一回ランダムに昼夜の安全パトロールを行っています。日中は不審者警戒、交通標識の維持管理、環境美化を中心に、夜間は街路灯、公園の照明灯の球切れ管理を目配り気配りしながら行っています。

報告いただいた問題点について、自治会独自で改善でききるもの、行政に依頼するものを選別し迅速に対応する努力をしています。

#### 【防犯カメラの設置】

犯罪の検挙率向上に今や欠かせないものとして重要な役割を果たしていることを踏まえ、昨年自治会では中央通り高麗駅入口に初めて一台設置しました。今年も滝不動通り貯水池付近に二台目を予定しています。

最終的には三台目をアカシヤ通り旧汚水処理場付近に設置することで、武蔵台団地の出入りを全て網羅できることになり、犯罪への抑止力に繋がられます。また、高齢化が進む中、認知症での徘徊も多くなりがちですが、防犯カメラ設置は早い段階での行方不明者の足跡捜査にも繋がるものと確信しております。

#### 【空き巣や詐欺被害防止の対応】

本部役員数名で毎週月・水・金曜日の日中、軽トラックを使って、防犯呼び掛けのパトロールを実施しています。スピーカーからの呼び掛けは犯罪抑止に大いにつながるものと確信しています。

#### 【交通安全に向け街路樹のヒコバエ除去】

ヒコバエは運転視野の妨げとなり事故の原因ともなります。酷暑日が続く中、住民の方が自宅前のアカシヤのヒコバエ落としをされている姿を目にしました。大変感謝申し上げます。

自治会でも障害者施設「かわせみ」の職員と仲間の方数名の協力をいただいて、団地全体のヒコバエ落としを実施。街の環境美化にもつなげることができました。



### 【自主防災体制の整備】

私たちの住む街は、近い将来必ず大規模地震が発生することが予想されます。地域住民が「自分たちの街は自分たちで守る」という意義・連帯感に基づいて被害を予防し軽減するための整備や防災訓練活動が必要であると考え、今年も日高市全区が行う安否確認訓練を8月31日に実施しました。

これからも皆様からいろいろご意見、ご提案等頂き、安全で安心して住み続けられる街づくりに向け努力してまいりますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

## 環境衛生部から 山中さん

### 【団地内大掃除】

住民の方が暮らしやすいように年3回日曜日8時から9時まで大掃除を行っています。春の1回目は4月中旬、初夏の2回目は今年は6月末に実施、3回目は11月中旬を予定しています。昨年は2回目を7月中旬に行いましたが、猛暑で体調を崩される方もおられたので今年は時期を早めました。掃除に出たくても高齢で出られない方も多くおられ、段々参加メンバーが減って参加者の負荷が増えています。会員、非会員の区別なく、住民の方々は協力して町をきれいに致しましょう。



丁目番地ごとに主だった道路を担当区画を決め清掃しています。(区画については団地発足当初のままで不公平なところもあります)

また、掃除道具については、お貸しすることも出来ますので、自治会館に連絡ください。

《素人でも簡単に取り扱いが出来ます》



高枝切ばさみ/枝切ばさみ

高い所の枝を切るはさみ



電動トリマー

垣根の選定に使う道具



ブロワー

細かい枝葉をかき集める

## 【ゴミの収集・資源ゴミについて】

武蔵台地区には、ダストボックスが80箇所あり、それぞれの利用は班とは別に会員・非会員の区別なく、利用者に運用が任されています。

清掃についても、利用者でルールを作り順番で清掃しています。ゴミは朝8時までに出すようにしてください。

### ゴミ出しに関する〇×問題 13問

〇×問題で、ゴミ出しに関するルールの再確認・セルフチェックをしてみましょう。  
(正解はこのページ最下段にあります)

- ①ガラスのコップが割れてしまったので、袋に入れ危険と書き可燃ごみとして出した。
- ②庭木を剪定し、枝は50cmに切断しひもで結び、可燃ゴミとして出した。
- ③包丁が切れなくなったので、紙にくるみ有害ゴミとして捨てた。
- ④有害ゴミは、(蛍光灯・電球)、(電池・ボタン電池)、(スプレー缶・カセットボンベ)、(使い捨てライター・着火ライター)の4つに分けそれぞれ袋に入れ指定日に出した。
- ⑤ペットボトルの蓋とラベル外し、可燃ゴミとして捨て、ボトルは水ですすいでからペットボトルの指定日に出した。
- ⑥壊れた傘は、布と骨をまとめて紐で束ね金属ゴミとして出した。
- ⑦はがきや買い物のレシートなど、小さいものは纏めて、紙袋に入れて資源ゴミに出した。
- ⑧絨毯が要らなくなったので、50cmにたたんでゴミ袋に入れ可燃ごみとして出した。
- ⑨皮バンドは金属部を金属ゴミとし、皮部は可燃ごみとして出した。
- ⑩ペットボトルとプラスチックボトルは、同じように透明だったので水ですすいで、ペットボトルの日に出した。
- ⑪缶のペンキが余ったので、しっかりふたを閉め、金属ゴミとして出した。
- ⑫スプレー缶やカセットボンベが集まりすぎたので、水曜日午前中に纏めて市清掃センターに持ち込んだ。
- ⑬木製本棚が不要になったので、電話予約し、市清掃センターに持ち込んだ。

ダストボックス近隣の方の声として、武蔵台だより2024年9月号(NO.384)に掲載した随想を再度ご参考掲載します。

#### 「ダストボックス前のわが家」 T・M

困ったもんだよルール違反。先月、今月と「ビン・缶の日」にスプレー缶が混ざる。当然、収集の車は持って帰らない。ダストボックスにぽつんと置かれた缶は、風が吹くとカラコロと転がってしまうが、出した張本人は持ってはいかない。10日間ほど晒しものになるのだが、結局、適正処分日「有害ゴミの日」まで当家預かり。これからは殺虫剤などのスプレー缶がいくつも晒されるだろう。

ルールは破る為にあるんじゃないのに。



正解は ①〇 ②〇 ③× ④〇 ⑤〇 ⑥× ⑦〇 ⑧× ⑨〇 ⑩× ⑪× ⑫〇 ⑬〇  
×の解説 ③包丁は金属ゴミ ⑥ 布は可燃ごみ、骨は金属ゴミに分別 ⑧ “たたんで”ではなく“切って”  
⑩プラスチックは可燃ごみ ⑪ペンキ缶は市では取り扱わない  
詳しくは市のホームページ(家庭ゴミの出し方検索)などをご参照ください。

## ふれあい歩け歩け大会 6月8日

武蔵台・横手台地区スポーツ協会主催のウォーキングが開催され、20名ほどの参加がありました。武蔵台公民館をスタート～多峯主山頂を經由して、横手台～横手神社～祥雲橋～武蔵台公民館ゴールというコース。山頂以降は急な登りもなく程よい距離。梅雨入り前の薄曇りの中、自然とのふれあいを満喫しました。



ピタリ賞の  
ご褒美は  
お米!

## 西武・電車フェスタ 2025

6月7日、近隣の西武鉄道武蔵丘車両検査場で開催された“西武鉄道フェスタ2025”に行ってきました。なお検査場の皆さんには、武蔵台の清掃活動に毎年協力いただいています。



- ①当日は特急列車ラビューが高麗駅に臨時停車
- ②高麗駅から徒歩で検査場へ。こんなリュックを背負った小さな鉄道マニアもちらほら。
- ⑤鉄道各社Goodsコーナーは子供連れ家族や鉄道マニアで大盛況。
- ③④⑥実車両、ミニ車両での記念撮影も大人気（今年は武蔵野鉄道開業110周年、川越鉄道130周年の西武鉄道にとっても節目の年とのこと。）
- ⑦⑧ステージでは高麗小中学校吹奏楽部、こま武蔵台囃子連（午前午後の二回）が演奏と舞を披露して雰囲気盛り上げます。
- ⑨⑩お昼には西武新宿駅から“旅するレストラン『52席の至福』”が会場に直接入線。カメラを携えた鉄道ファンが待ち構えます。
- ⑪広場でビールとおつまみ。検査場建設以前は見晴らしの良いただの空き地だったここへ、お月見に来たことなど、懐かしく思出しながらこちらまで至福のひとつ時。

## 6月29日(日)、第2回団地内大清掃が行われました

昨年までは2回目を7月中旬に行っていましたが、年々厳しくなる猛暑を考慮して、今年の実施時期を早めにしました。また、グループ個別でも開始時間を早めにした、時間も短めにするなど、いろいろな工夫をされていたようです。清潔で住みよい街づくりにご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。



## 7/11(金) R7年度区長要望 ヒアリング (武蔵台ニュース8月号に記載のものを再掲)

以下3件を市への要望として提出し、いずれも採択されました。

### 市街地整備課対応分

1. 砂の入公園ベンチ取替え 3個  
R7年度補正予算に計上し、R7年度に工事实施予定。
2. 緑道の(7丁目10番及び9番の間) 表面レンガ割れ改修  
→ R8年度対応として、要望通り実施する。

### 危機管理課対応分

3. 防犯カメラ設置 1個 → R8年度対応として、要望通り実施する。



## 参議院選挙

7月20日、第27回参議院議員選挙が行われました。

自治会では投票場(武蔵台公民館)での選挙立ち合い人などで協力しています。



## 今後の予定

- 第42回地区体育祭  
日時 9月28日(日) 9時~13時30分ころ  
場所 武蔵台小中学校校庭  
雨天中止
- 第一回 秋祭り  
日時 11月1日(土) 13時~17時ころ  
場所 中の田公園  
雨天中止
- 日帰りバス旅行  
実施日 11月14日(金)  
行き先 箱根・真鶴方面(芦ノソラ散策)  
募集要領など詳細は別途回覧の資料を参照

# リレー随想

リレー随想は広報部員が交代で担当しています

## 「武蔵台の住み心地40年」 H.S.

始めの頃は鬱蒼とした森に驚き、大丈夫かなと感じた。  
現役の頃石神井の職場に25年、その後南浦和に12年通った。  
日々は家事を連れあいに任せ、仕事馬鹿のように過ごした。

定年は63歳、これを機会に何をするか？ 何も考えていず、連れ合いの勤めるままに旅に出かけたり、地域で山登りや、ボランティアガイドなどに加わった。  
この頃は日高の歴史や自然に想いを馳せ、ここで暮らす幸せを感じている。住み心地を大事にして、これからも日高の良いところを伝え続けていきたい。

## 「山と命」 M.Y.

月日は百代の過客にして行き交ふ年もまた、と詠ったのは芭蕉だっただろうか。自分自身幾重にも連なる過客を見送り、気がつけば旅のゴールも見え隠れする頃にいる。  
そして、日高の山を眺めながらこれからの自分を考える。若い頃感じた果てしない時間や、頑張りのきいた体力、奥歯をかみしめる意思の力。それらが残りわずかとなった今、これから何ができるだろうかと考える。  
仕事への行き帰りに見る山は、春夏秋冬、晴朗翠雨、日々違う顔をしている。時折、街路樹の陰や歩道で出会う鹿も、若かったり壮年であったり様々で、おそらく山はたくさんの命を育みながら、山自身もまた遙かなる山の一生を過ごしているのだろう。  
仕事柄、目を閉じた方を見送ることがある。そんな時、この方は幸せだっただろうか、満足していただろうかと考えてしまう。  
魂の戻る場所が海なのか、山なのかはわからないけれど、もし出来るのなら、自分は美しい日高の山に還れたらいいなと思う。  
武蔵台の長い坂を下りた交差点に鹿台橋の表示があった。ここはきっと鹿の棲む山でもあったのだろう。

## おくやみ 謹んでお悔やみ申し上げます。

杉山 美枝子さま	(八十六歳)	一丁目	ご逝去日	二〇二五年 五月 二十二日
新井 利平 さま	(八十二歳)	三丁目	ご逝去日	二〇二五年 五月 十五日
川中 正憲 さま	(七十八歳)	一丁目	ご逝去日	二〇二五年 五月 二十日
菊地 典子 さま	(七十八歳)	五丁目	ご逝去日	二〇二五年 二月 十二日
野中 迪子 さま	(八十三歳)	一丁目	ご逝去日	二〇二五年 六月 二十日
松橋 果 さま	(八十七歳)	三丁目	ご逝去日	二〇二五年 六月 十八日
佐久間 一彌 さま	(八十二歳)	一丁目	ご逝去日	二〇二五年 七月 七日

## 編集後記

昨年この号で夏の一大イベントとして特集した“夏祭り”は猛暑を考慮して11月“秋祭り”へと変更になりました。  
これを自治会の地道な活動を紹介する良い機会と捉え、今年の9月号はイベント紹介に代わり、安全・環境専門部の日常活動を巻頭特集としてみました。如何だったでしょうか。  
自治会にはほかにも事務局業務はもちろん、移送サービスなど重要な日常活動があります。今回ご紹介できませんでした。機会があればこれらも紹介していきたいと思えます。 H.H.

## お知らせ

自治会館の開館日は月・水・金曜日の10時～15時と土曜日の10時～12時となっております。一方、休館日は火・木曜日・祝日・お盆休み・年末年始休日となっておりますので、御用がある方は気を付けてください。

こま武蔵台自治会 2025年9月発行(第387号)

発行日 2025年9月1日 編集発行 こま武蔵台自治会広報部(日高市武蔵台1-47-1) 042-982-3904

発行部数 2,500部

本誌にてお預かりした個人情報は、事前に承諾を受けたうえで記載しております。また、本誌以外への使用は一切せず、不要となった情報についてはすべて廃棄またはお返ししております。